

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信	
信託期間	2025年7月10日まで（2015年7月31日設定）	
運用方針	アジア・パシフィックREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてアジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。一部、不動産関連株式に実質的な投資を行う場合があります。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。マザーファンドにおける不動産投資信託証券等の運用にあたっては、フィリップ東海東京インベストメント・マネジメント・プライベート・リミテッドから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。	
主要運用対象	ベビーフンド	アジア・パシフィックREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定しますが、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。第3計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

アジア・パシフィック・
セレクト・リート・ファンド
（毎月決算型）

愛称：グッド・ロケーション



第91期（決算日：2023年2月10日）
 第92期（決算日：2023年3月10日）
 第93期（決算日：2023年4月10日）
 第94期（決算日：2023年5月10日）
 第95期（決算日：2023年6月12日）
 第96期（決算日：2023年7月10日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）」は、去る7月10日に第96期の決算を行いましたので、法令に基づいて第91期～第96期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 額 (分配落)	価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配 金	騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
67期(2021年2月10日)	8,909	20	△ 0.7	4.5	—	93.7	7,970
68期(2021年3月10日)	9,060	20	1.9	4.6	—	93.0	7,979
69期(2021年4月12日)	9,655	20	6.8	4.3	—	94.5	8,218
70期(2021年5月10日)	9,766	20	1.4	2.7	—	95.6	8,137
71期(2021年6月10日)	9,927	20	1.9	2.7	—	95.0	7,894
72期(2021年7月12日)	9,848	20	△ 0.6	2.5	—	94.9	7,362
73期(2021年8月10日)	9,842	20	0.1	2.6	—	95.2	6,993
74期(2021年9月10日)	9,815	20	△ 0.1	2.6	—	94.6	6,511
75期(2021年10月11日)	9,743	20	△ 0.5	2.7	—	95.0	6,118
76期(2021年11月10日)	10,152	70	4.9	3.0	—	94.2	6,004
77期(2021年12月10日)	9,919	20	△ 2.1	2.5	—	95.4	5,599
78期(2022年1月11日)	10,040	20	1.4	2.4	—	95.4	5,449
79期(2022年2月10日)	9,951	20	△ 0.7	2.3	—	94.8	5,115
80期(2022年3月10日)	9,836	20	△ 1.0	2.1	—	94.7	4,753
81期(2022年4月11日)	11,117	20	13.2	1.4	—	95.8	5,024
82期(2022年5月10日)	10,326	230	△ 5.0	1.9	—	90.9	4,347
83期(2022年6月10日)	10,645	20	3.3	2.0	—	95.9	4,353
84期(2022年7月11日)	10,419	20	△ 1.9	1.9	—	95.5	4,053
85期(2022年8月10日)	10,487	290	3.4	2.1	—	95.3	4,032
86期(2022年9月12日)	10,592	20	1.2	2.0	—	95.1	3,995
87期(2022年10月11日)	9,312	20	△11.9	2.1	—	95.4	3,501
88期(2022年11月10日)	9,575	20	3.0	2.2	—	95.4	3,543
89期(2022年12月12日)	9,706	20	1.6	2.1	—	95.5	3,491
90期(2023年1月10日)	9,566	20	△ 1.2	2.1	—	95.5	3,344
91期(2023年2月10日)	10,062	20	5.4	2.1	—	95.0	3,376
92期(2023年3月10日)	9,599	20	△ 4.4	2.1	—	94.9	3,140
93期(2023年4月10日)	9,643	20	0.7	2.1	—	96.0	3,093
94期(2023年5月10日)	10,010	20	4.0	2.1	—	96.2	3,108
95期(2023年6月12日)	9,766	20	△ 2.2	2.1	—	95.5	2,974
96期(2023年7月10日)	9,809	20	0.6	2.3	—	95.4	2,951

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第91期	(期 首) 2023年1月10日	円 9,566	% -	% -	% 2.1	% -	% 95.5
	1月末	10,238	7.0	2.1	-	95.8	
	(期 末) 2023年2月10日	10,082	5.4	2.1	-	95.0	
第92期	(期 首) 2023年2月10日	10,062	-	2.1	-	95.0	
	2月末	9,871	△1.9	2.1	-	95.0	
	(期 末) 2023年3月10日	9,619	△4.4	2.1	-	94.9	
第93期	(期 首) 2023年3月10日	9,599	-	2.1	-	94.9	
	3月末	9,576	△0.2	2.1	-	95.5	
	(期 末) 2023年4月10日	9,663	0.7	2.1	-	96.0	
第94期	(期 首) 2023年4月10日	9,643	-	2.1	-	96.0	
	4月末	9,801	1.6	2.1	-	95.6	
	(期 末) 2023年5月10日	10,030	4.0	2.1	-	96.2	
第95期	(期 首) 2023年5月10日	10,010	-	2.1	-	96.2	
	5月末	9,849	△1.6	2.2	-	95.5	
	(期 末) 2023年6月12日	9,786	△2.2	2.1	-	95.5	
第96期	(期 首) 2023年6月12日	9,766	-	2.1	-	95.5	
	6月末	10,097	3.4	2.3	-	95.0	
	(期 末) 2023年7月10日	9,829	0.6	2.3	-	95.4	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

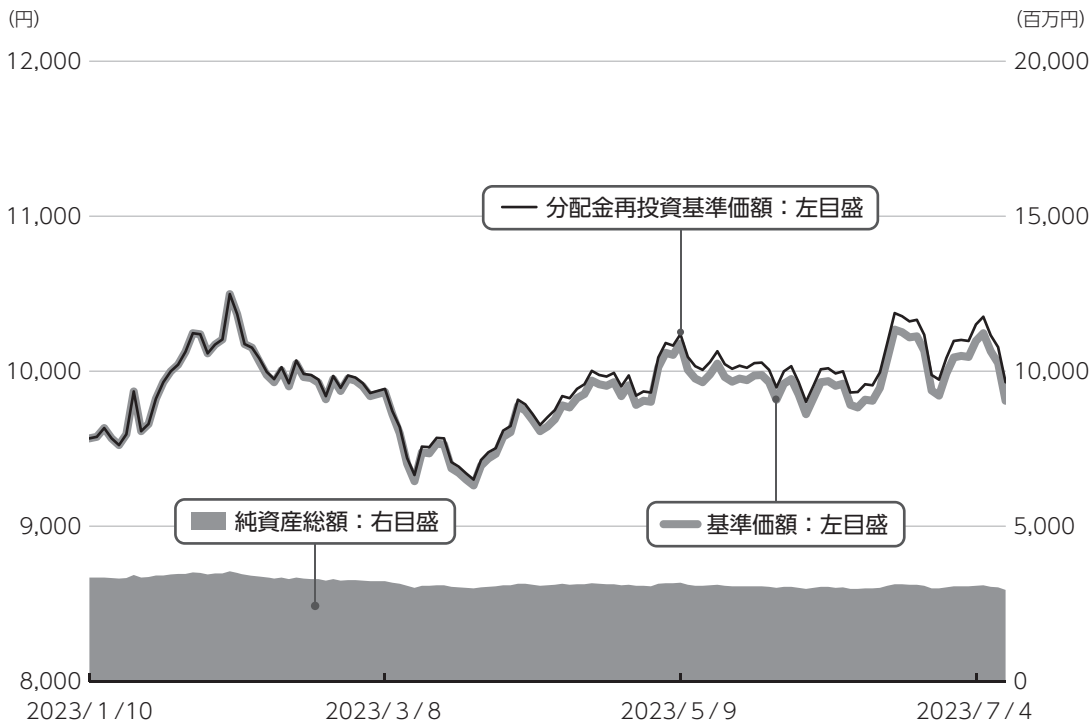
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第91期～第96期：2023年1月11日～2023年7月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第91期首	9,566円
第96期末	9,809円
既払分配金	120円
騰落率	3.8%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ3.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

オーストラリアドルや香港ドルなど、投資先のアジア・パシフィック通貨が対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

各国における金融引き締めへの警戒感などから投資家心理が悪化し、アジア・パシフィック・リート市況が概ね下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

個別銘柄では、アジア・パシフィック・リートで時価総額最大級の店舗用銘柄である「LINK REIT」（店舗用／香港）などが下落しました。

第91期～第96期：2023年1月11日～2023年7月10日

投資環境について

▶ リート市況

アジア・パシフィック・リート市況は、期間を通して概ね下落しました。

シンガポールは、期間の初めから2023年3月にかけては、各国中銀による金融引き締めへの警戒感や米国のシリコンバレー銀行の経営破綻などによる金融不安の拡大などを背景に下落しました。それ以降は底堅く推移する局面もあったものの、同国や中国の景気減速懸念を背景に下落し、期間を通してみると下落しました。

その他の国・地域では、オーストラリアは、4月の同国の中銀の政策決定会合にて政策金利据え置きが決定され、好感されたことなどを背景に上昇しました。香

港については、同地域の最大手リートが増資が嫌気されたことや各国における金融引き締めへの警戒感などから下落しました。

▶ 為替市況

アジア・パシフィックの通貨は、期間を通して対円で上昇しました。

日本銀行が金融緩和を継続したことを背景に円が主要通貨に対して、総じて軟調な動きとなったことなどから、期間を通してみると、シンガポールドルは対円で上昇しました。

その他のアジア・パシフィック通貨では、期間を通しては香港ドルやオーストラリアドルなどを中心に対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）

アジア・パシフィック R E I T マザーファンド受益証券への投資を通じて、アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れる運用を行いました。

▶ アジア・パシフィック R E I T マザーファンド

アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入

れつつ、シンガポールやオーストラリアの優良資産を保有する銘柄に重点を置いた運用を行いました。

投資行動としては、オーストラリアについて、シンガポールのリートと比較して割安な水準であると判断し、ウェイトを引き上げました。個別銘柄では、「MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST」（工業用／シンガポール）などの全売却を実施した一方、「LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL」（店舗用／シンガポール）の新規買付を実施しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	2023年1月11日～ 2023年2月10日	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	20 (0.198%)	20 (0.208%)	20 (0.207%)	20 (0.199%)	20 (0.204%)	20 (0.203%)
当期の収益	20	0	20	13	7	20
当期の収益以外	—	19	—	6	12	—
翌期繰越分配対象額	1,384	1,365	1,378	1,372	1,360	1,394

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）

運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

▶ アジア・パシフィックREITマザーファンド

アジア・パシフィック・リート市況は、優良資産を保有し、事業環境が安定している銘柄を中心に底堅く推移するとみています。不動産用途別では、実体経済の回復が進むに連れて、景気感応度が高い店舗用や、経済正常化の恩恵を受けやすいホテル・リゾートのリートへの買い戻

しが期待されるとみています。国・地域別では、シンガポールは、入居テナントからの需要が底堅く今後のキャッシュフロー成長率が安定的に持続できるとみられる工業用不動産や、優良資産を保有する銘柄などを中心に業績が底堅いとみています。オーストラリアについても同様に、工業用不動産で優良な資産を保有するリートに対して魅力的と判断していません。香港については、中国の経済再開の恩恵を受けると考えるものの、引き続き慎重にみています。ニュージーランドについては、同国の物流不動産を保有する銘柄に注目しています。

引き続き、シンガポールやオーストラリアの銘柄に着目し、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざした運用をする方針です。

2023年1月11日～2023年7月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第91期～第96期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	89	0.898	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(43)	(0.436)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.435)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.043	(b) 売買委託手数料 = 作成期中の売買委託手数料 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(4)	(0.042)	
(c) 有価証券取引税	1	0.013	(c) 有価証券取引税 = 作成期中の有価証券取引税 ÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(1)	(0.013)	
(d) その他費用	7	0.073	(d) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.071)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	101	1.027	

作成期中の平均基準価額は、9,873円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

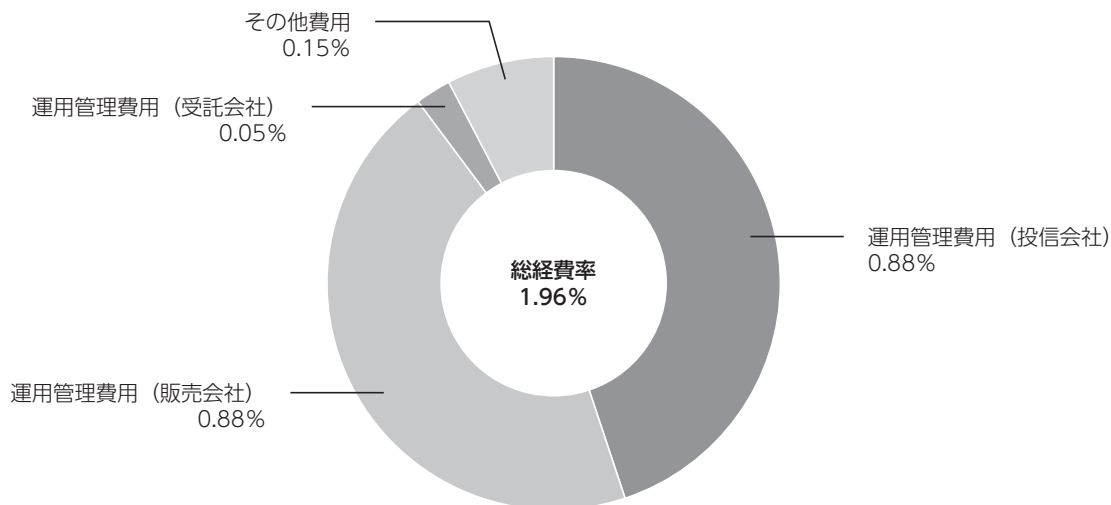
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.96%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月11日～2023年7月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第91期～第96期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・パシフィックREITマザーファンド	千口 1,637	千円 2,500	千口 350,554	千円 545,700

○株式売買比率

(2023年1月11日～2023年7月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第91期～第96期	
	アジア・パシフィックREITマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,890千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	67,517千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.07	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月11日～2023年7月10日)

利害関係人との取引状況

<アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<アジア・パシフィックREITマザーファンド>

区 分	第91期～第96期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A	%		D C	%
為替直物取引	百万円 261	百万円 —	% —	百万円 795	百万円 10	% 1.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年7月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第90期末	第96期末	
	口 数	口 数	評 価 額
アジア・パシフィックREITマザーファンド	千口 2,228,992	千口 1,880,075	千円 2,936,678

○投資信託財産の構成

(2023年7月10日現在)

項 目	第96期末	
	評 価 額	比 率
アジア・パシフィックREITマザーファンド	千円 2,936,678	% 98.7
コール・ローン等、その他	37,571	1.3
投資信託財産総額	2,974,249	100.0

(注) アジア・パシフィックREITマザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（2,934,219千円）の投資信託財産総額（2,948,181千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=142.54円	1 オーストラリアドル=95.26円	1 ニュージーランドドル=88.39円	1 香港ドル=18.21円
1 シンガポールドル=105.82円	1 タイバーツ=4.06円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第91期末	第92期末	第93期末	第94期末	第95期末	第96期末
	2023年2月10日現在	2023年3月10日現在	2023年4月10日現在	2023年5月10日現在	2023年6月12日現在	2023年7月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,401,507,777	3,154,905,646	3,113,132,197	3,138,698,047	2,985,431,408	2,974,249,670
コール・ローン等	43,778,807	30,066,755	34,697,782	25,363,605	25,506,308	33,871,574
アジア・パシフィックREITマザーファンド(評価額)	3,352,328,970	3,124,638,891	3,078,334,415	3,092,434,442	2,959,625,100	2,936,678,096
未収入金	5,400,000	200,000	100,000	20,900,000	300,000	3,700,000
(B) 負債	25,385,465	14,310,836	19,674,963	30,622,216	11,079,380	22,451,855
未払収益分配金	6,710,562	6,543,302	6,416,213	6,209,834	6,091,240	6,018,561
未払解約金	13,401,053	3,181,270	8,520,039	19,750,552	—	12,185,158
未払信託報酬	5,262,326	4,576,260	4,728,397	4,651,636	4,977,229	4,238,870
未払利息	54	29	6	54	62	26
その他未払費用	11,470	9,975	10,308	10,140	10,849	9,240
(C) 純資産総額(A-B)	3,376,122,312	3,140,594,810	3,093,457,234	3,108,075,831	2,974,352,028	2,951,797,815
元本	3,355,281,457	3,271,651,337	3,208,106,924	3,104,917,309	3,045,620,164	3,009,280,897
次期繰越損益金	20,840,855	△ 131,056,527	△ 114,649,690	3,158,522	△ 71,268,136	△ 57,483,082
(D) 受益権総口数	3,355,281,457口	3,271,651,337口	3,208,106,924口	3,104,917,309口	3,045,620,164口	3,009,280,897口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,062円	9,599円	9,643円	10,010円	9,766円	9,809円

○損益の状況

項 目	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
	2023年1月11日～ 2023年2月10日	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 469	△ 357	△ 265	△ 871	△ 1,125	△ 955
受取利息	32	16	14	—	—	27
支払利息	△ 501	△ 373	△ 279	△ 871	△ 1,125	△ 982
(B) 有価証券売買損益	178,317,002	△140,489,248	24,847,463	124,805,048	△ 63,456,269	23,145,829
売買益	184,488,405	839,570	26,181,137	127,500,917	326,130	24,553,591
売買損	△ 6,171,403	△141,328,818	△ 1,333,674	△ 2,695,869	△ 63,782,399	△ 1,407,762
(C) 信託報酬等	△ 5,273,796	△ 4,586,235	△ 4,738,705	△ 4,661,776	△ 4,988,078	△ 4,248,110
(D) 当期損益金(A+B+C)	173,042,737	△145,075,840	20,108,493	120,142,401	△ 68,445,472	18,896,764
(E) 前期繰越損益金	△248,720,300	△ 80,087,650	△227,019,366	△206,262,985	△ 90,390,161	△162,892,323
(F) 追加信託差損益金	103,228,980	100,650,265	98,677,396	95,488,940	93,658,737	92,531,038
(配当等相当額)	(317,860,182)	(309,946,715)	(303,937,127)	(294,171,797)	(288,562,134)	(285,128,275)
(売買損益相当額)	(△214,631,202)	(△209,296,450)	(△205,259,731)	(△198,682,857)	(△194,903,397)	(△192,597,237)
(G) 計(D+E+F)	27,551,417	△124,513,225	△108,233,477	9,368,356	△ 65,176,896	△ 51,464,521
(H) 収益分配金	△ 6,710,562	△ 6,543,302	△ 6,416,213	△ 6,209,834	△ 6,091,240	△ 6,018,561
次期繰越損益金(G+H)	20,840,855	△131,056,527	△114,649,690	3,158,522	△ 71,268,136	△ 57,483,042
追加信託差損益金	103,228,980	100,650,265	98,677,396	95,488,940	93,658,737	92,531,038
(配当等相当額)	(317,860,324)	(309,946,928)	(303,937,865)	(294,171,766)	(288,562,549)	(285,129,554)
(売買損益相当額)	(△214,631,344)	(△209,296,663)	(△205,260,469)	(△198,682,826)	(△194,903,812)	(△192,598,516)
分配準備積立金	146,715,796	136,931,967	138,449,288	132,088,417	125,799,662	134,589,169
繰越損益金	△229,103,921	△368,638,759	△351,776,374	△224,418,835	△290,726,535	△284,603,289

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 3,495,910,015円
 作成期中追加設定元本額 1,375,031円
 作成期中一部解約元本額 488,004,149円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9809円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は57,483,082円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2023年1月11日～ 2023年2月10日	2023年2月11日～ 2023年3月10日	2023年3月11日～ 2023年4月10日	2023年4月11日～ 2023年5月10日	2023年5月11日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月10日
費用控除後の配当等収益額	22,943,041円	183,749円	10,433,300円	4,126,051円	2,162,147円	16,262,502円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	317,860,324円	309,946,928円	303,937,865円	294,171,766円	288,562,549円	285,129,554円
分配準備積立金額	130,483,317円	143,291,520円	134,432,201円	134,172,200円	129,728,755円	124,345,228円
当ファンドの分配対象収益額	471,286,682円	453,422,197円	448,803,366円	432,470,017円	420,453,451円	425,737,284円
1万口当たり収益分配対象額	1,404円	1,385円	1,398円	1,392円	1,380円	1,414円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	6,710,562円	6,543,302円	6,416,213円	6,209,834円	6,091,240円	6,018,561円

○分配金のお知らせ

	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期	第96期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

アジア・パシフィックREITマザーファンド

《第16期》決算日2023年7月10日

[計算期間：2023年1月11日～2023年7月10日]

「アジア・パシフィックREITマザーファンド」は、7月10日に第16期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主としてアジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券に投資を行います。一部、不動産関連株式に投資を行う場合があります。不動産投資信託証券等への投資にあたっては、景気動向等のマクロ経済分析を踏まえたトップダウン・アプローチと、企業訪問や財務分析等を通じたボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。不動産投資信託証券等の組入比率は原則として高位を維持することを基本とします。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。不動産投資信託証券等の運用にあたっては、フィリップ東海東京インベストメント・マネジメント・プライベート・リミテッドから投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
主 要 運 用 対 象	アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率				
	円	%	%	%	%	百万円
12期(2021年7月12日)	13,742	12.0	2.5	—	95.4	7,325
13期(2022年1月11日)	14,383	4.7	2.4	—	95.9	5,421
14期(2022年7月11日)	15,503	7.8	1.9	—	96.0	4,033
15期(2023年1月10日)	14,914	△ 3.8	2.1	—	96.1	3,324
16期(2023年7月10日)	15,620	4.7	2.3	—	95.9	2,936

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	率			
(期 首) 2023年 1月10日	円	%	%	%	%
	14,914	—	2.1	—	96.1
1月末	15,984	7.2	2.1	—	96.3
2月末	15,459	3.7	2.1	—	95.5
3月末	15,048	0.9	2.1	—	96.0
4月末	15,458	3.6	2.1	—	96.1
5月末	15,591	4.5	2.2	—	96.0
6月末	16,042	7.6	2.3	—	95.5
(期 末) 2023年 7月10日	15,620	4.7	2.3	—	95.9

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.7%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・オーストラリアドルや香港ドルなど、投資先のアジア・パシフィック通貨が対円で上昇したこ

となどが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

- ・各国における金融引き締めへの警戒感などから投資家心理が悪化し、アジア・パシフィック・リート市況が概ね下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。
- ・個別銘柄では、アジア・パシフィック・リートで時価総額最大級の店舗用銘柄である「LINK REIT」(店舗用/香港)などが下落しました。

●投資環境について

◎リート市況

- ・アジア・パシフィック・リート市況は、期間を通して概ね下落しました。
- ・シンガポールは、期間の初めから2023年3月にかけては、各国中銀による金融引き締めへの警戒感や米国のシリコンバレー銀行の経営破綻などによる金融不安の拡大などを背景に下落しました。それ以降は底堅く推移する局面もあったものの、同国や中国の景気減速懸念を背景に下落し、期間を通してみると下落しました。
- ・その他の国・地域では、オーストラリアは、4月の同国の中銀の政策決定会合にて政策金利

据え置きが決定され、好感されたことなどを背景に上昇しました。香港については、同地域の最大手リートの増資が嫌気されたことや各国における金融引き締めへの警戒感などから下落しました。

◎為替市況

- ・アジア・パシフィックの通貨は、期間を通して対円で上昇しました。
- ・日本銀行が金融緩和を継続したことを背景に円が主要通貨に対して、総じて軟調な動きとなったことなどから、期間を通してみると、シンガポールドルは対円で上昇しました。
- ・その他のアジア・パシフィック通貨では、期間を通しては香港ドルやオーストラリアドルなどを中心に対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・アジアおよびパシフィック諸国・地域（日本を除く）のリートを高位に組み入れつつ、シンガポールやオーストラリアの優良資産を保有する銘柄に重点を置いた運用を行いました。
- ・投資行動としては、オーストラリアについて、シンガポールのリートと比較して割安な水準であると判断し、ウェイトを引き上げました。個別銘柄では、「MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST」（工業用/シンガポール）などの全売却を実施した一方、「LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL」（店舗用/シンガポール）の新規買付を実施しました。

○今後の運用方針

- ・アジア・パシフィック・リート市況は、優良資産を保有し、事業環境が安定している銘柄を中心に底堅く推移するとみています。不動産用途別では、実体経済の回復が進むに連れて、景気感応度が高い店舗用や、経済正常化の恩恵を受けやすいホテル・リゾートのリートへの買い戻しが期待されるとみています。国・地域別では、シンガポールは、入居テナントからの需要が底堅く今後のキャッシュフロー成長率が安定的に持続できるとみられる工業用不動産や、優良資産を保有する銘柄などを中心に業績が底堅いとみています。オーストラリアについても同様に、工業用不動産で優良な資産を保有するリートに対して魅力的と判断しています。香港については、中国の経済再開の恩恵を受けると考えるものの、引き続き慎重にみています。ニュージーランドについては、同国の物流不動産を保有する銘柄に注目しています。
- ・引き続き、シンガポールやオーストラリアの銘柄に着目し、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざした運用をする方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年1月11日～2023年7月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 7 (0) (7)	% 0.043 (0.000) (0.043)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	2 (0) (2)	0.013 (0.000) (0.013)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	11 (11) (0)	0.071 (0.071) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	20	0.127	
期中の平均基準価額は、15,544円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年1月11日～2023年7月10日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 —	千アメリカドル —	百株 26	千アメリカドル 10
	シンガポール	181	千シンガポールドル 20	106	千シンガポールドル 11

(注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
	CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	—	—	58	177
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	—	—	32	101
	DEXUS INDUSTRIA REIT	65	184	5	15
	WAYPOINT REIT	37	98	75	201
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	—	—	220	996
	DEXUS/AU	2	21	17	145
	GPT GROUP	111	479	153	682
	STOCKLAND	7	31	22	93
	CHARTER HALL RETAIL REIT	49	184	29	112
GOODMAN GROUP	25	493	29	569	
小計	299	1,493	645	3,094	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル		千ニュージーランドドル
	GOODMAN PROPERTY TRUST	16	35	20	44
小計	16	35	20	44	
香港			千香港ドル		千香港ドル
	LINK REIT	41 (41)	2,009 (2,009)	74	3,848
	LINK REIT-RIGHTS	— (41)	— (—)	— (41)	— (182)
	小計	41 (82)	2,009 (2,009)	74 (41)	3,848 (182)
国	シンガポール		千シンガポールドドル		千シンガポールドドル
	SUNTEC REIT	— (—)	— (△ 2)	177	249
	KEPPEL REIT	35 (—)	31 (△ 1)	192	168
	CAPITALAND ASCOTT TRUST	209 (—)	225 (△ 11)	319	337
	ESR-LOGOS REIT	61 (—)	20 (△ 3)	202	65
	FRASERS CENTREPOINT TRUST	—	—	191	434
	MAPLETREE LOGISTICS TRUST	69 (—)	114 (△ 21)	171	286
	MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	— (—)	— (△0.12272)	175	396
	MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST	53 (—)	89 (△ 6)	442	776
	FAR EAST HOSPITALITY TRUST	— (—)	— (△ 2)	74	48
	KEPPEL DC REIT	34 (—)	73 (△ 9)	97	205

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	シンガポール	千口	千シンガポールドル	千口	千シンガポールドル
	FRASERS LOGISTICS & COMMERCI	377 (-)	446 (△ 2)	381	495
	LENLEASE GLOBAL COMMERCIAL	648	436	8	5
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	63 (-)	123 (△ 1)	364	721
	CAPITALAND ASCENDAS REIT	55 (-)	149 (△ 13)	241	681
国	小計	1,607 (-)	1,712 (△ 76)	3,041	4,872
	タイ		千タイバツ		千タイバツ
	WHA PREMIUM GROWTH-F	261	3,143	71	740
	小計	261	3,143	71	740

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年1月11日～2023年7月10日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	4,987千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	67,517千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.07

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年1月11日～2023年7月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 261	百万円 -	% -	百万円 795	百万円 10	% 1.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2023年7月10日現在)

外国株式

銘	柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) HONGKONG LAND HOLDINGS LTD		百株 371	百株 345	千アメリカドル 131	千円 18,736	不動産管理・開発
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	371 1	345 1	131 —	18,736 <0.6%>	
(シンガポール) CAPITALAND INDIA TRUST		4,009	4,084	千シンガポールドル 461	48,835	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,009 1	4,084 1	461 —	48,835 <1.7%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4,380 2	4,429 2	— —	67,571 <2.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	405	346	987	94,029	3.2	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	320	287	788	75,129	2.6	
DEXUS INDUSTRIA REIT	246	306	826	78,710	2.7	
WAYPOINT REIT	556	518	1,300	123,922	4.2	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	220	—	—	—	—	
DEXUS/AU	108	93	733	69,855	2.4	
GPT GROUP	616	573	2,333	222,330	7.6	
STOCKLAND	289	274	1,083	103,207	3.5	
CHARTER HALL RETAIL REIT	364	384	1,367	130,298	4.4	
GOODMAN GROUP	124	121	2,381	226,879	7.7	
小 計	口 数 ・ 金 額	3,252	2,905	11,803	1,124,362	
	銘柄 数 < 比 率 >	10	9	—	<38.3%>	
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル			
GOODMAN PROPERTY TRUST	332	328	728	64,371	2.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	332	328	728	64,371	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<2.2%>	
(香港)			千香港ドル			
LINK REIT	218	226	9,485	172,735	5.9	
小 計	口 数 ・ 金 額	218	226	9,485	172,735	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<5.9%>	
(シンガポール)			千シンガポールドル			
SUNTEC REIT	677	499	628	66,559	2.3	
KEPPEL REIT	408	251	226	23,952	0.8	
CAPITALAND ASCOTT TRUST	1,370	1,259	1,335	141,321	4.8	
ESR-LOGOS REIT	1,200	1,060	360	38,144	1.3	
FRASERS CENTREPOINT TRUST	487	295	633	66,999	2.3	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	988	886	1,426	150,956	5.1	
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	175	—	—	—	—	
MAPLETREE PAN ASIA COM TRUST	1,419	1,029	1,637	173,289	5.9	
FAR EAST HOSPITALITY TRUST	1,151	1,076	667	70,627	2.4	
KEPPEL DC REIT	792	728	1,559	165,045	5.6	
FRASERS LOGISTICS & COMMERC	766	762	930	98,436	3.4	
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL	—	639	419	44,338	1.5	
CAPITALAND INTEGRATED COMMER	1,313	1,012	1,883	199,275	6.8	
CAPITALAND ASCENDAS REIT	832	646	1,726	182,737	6.2	
小 計	口 数 ・ 金 額	11,583	10,149	13,434	1,421,685	
	銘柄 数 < 比 率 >	13	13	—	<48.4%>	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ) WHA PREMIUM GROWTH-F	千口 563	千口 753	千タイバツ 7,911	千円 32,121	% 1.1	
小 計	口 数・金 額 563	口 数・金 額 753	7,911	32,121		
	銘 柄 数<比 率>	1	1	-	<1.1%>	
合 計	口 数・金 額 15,950	口 数・金 額 14,362	-	2,815,276		
	銘 柄 数<比 率>	26	25	-	<95.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2023年7月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 67,571	% 2.3
投資証券	2,815,276	95.5
コール・ローン等、その他	65,334	2.2
投資信託財産総額	2,948,181	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(2,934,219千円)の投資信託財産総額(2,948,181千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=142.54円	1 オーストラリアドル=95.26円	1 ニュージーランドドル=88.39円	1 香港ドル=18.21円
1 シンガポールドル=105.82円	1 タイバツ=4.06円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,966,951,320
コール・ローン等	26,325,948
株式(評価額)	67,571,253
投資証券(評価額)	2,815,276,622
未収入金	38,113,070
未収配当金	19,664,427
(B) 負債	30,249,840
未払金	26,549,836
未払解約金	3,700,000
未払利息	4
(C) 純資産総額(A-B)	2,936,701,480
元本	1,880,075,606
次期繰越損益金	1,056,625,874
(D) 受益権総口数	1,880,075,606口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,620円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,228,992,444円
 期中追加設定元本額 1,637,756円
 期中一部解約元本額 350,554,594円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5620円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド(毎月決算型) 1,880,075,606円

○損益の状況 (2023年1月11日～2023年7月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	75,459,252
受取配当金	75,264,317
受取利息	202,898
支払利息	△ 7,963
(B) 有価証券売買損益	82,359,375
売買益	274,196,836
売買損	△ 191,837,461
(C) 保管費用等	△ 2,239,427
(D) 当期損益金(A+B+C)	155,579,200
(E) 前期繰越損益金	1,095,329,836
(F) 追加信託差損益金	862,244
(G) 解約差損益金	△ 195,145,406
(H) 計(D+E+F+G)	1,056,625,874
次期繰越損益金(H)	1,056,625,874

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。